

冬の準備は大丈夫？

雪道は冬用タイヤの装着を！

冬の高速道路は、路面が雪や氷で覆われることがあるほか、降雪や吹雪により視界が極端に悪くなり、いわゆる「スリップ事故」など、冬場の事故が発生しやすくなります。

■ 路面の滑りやすさは、摩擦係数を計測したデータによると、**冬の凍結路面では、乾燥路面に比べて最大で8倍滑りやすく、圧雪路でも3～5倍滑りやすい**といった結果もあります。

■ 冬の雪道の滑りやすさを少しでも解消するため、**全輪に冬用タイヤを装着すること**が、安全確保のための最低条件です。

■ 冬用タイヤを装着していても、冬道の滑りやすさは基本的には解消できないということを認識して、**冬用タイヤを過信することなく**安全運転に心がけましょう。



冬道の安全運転のポイント

- 冬用タイヤを装着しているからといって過信しない
- 「急」のつく、急ハンドル、急アクセル、急ブレーキの操作は避ける
- 運転に集中して危険を早めに察知し、早めのブレーキ操作を
- 視界不良時は異常接近しやすいので、車間距離の確認とライトの点灯を